

## 市民との意見交換会 聴収した意見一覧

耐震化の取り組み、空き家対策について

整理番号	発言内容
1	耐震補助は家がかなり傾いていないと受けられないと聞いている。耐震診断をしてもらうだけでも費用が掛かるので、市が業者を呼んで進めてはどうか。
2	この辺りは「地震が少ない」というイメージがあるため、耐震診断をしないのではないかと。
3	家の解体費用が高いので、遺産整理して現金化したいとの相談を受けている。市で費用の捻出方法を学べる講座を開いてほしい。
4	お金がないから解体できない。解体費用の負担を減らすため、市が無利子でお金を貸してはどうか。
5	空き家問題は各自治体で対応するには限界があると思うので、県や国に対して提言してほしい。
6	家も墓も同じ問題で、行政の力で整理するしか方法がない。
7	家も家具も個人財産であり、行政代執行するにしても、その費用を市が負担できないだろう。
8	空き家を見ていると、壊れたり物が落ちてきたり、子どもが入ったりしないかなど不安を感じる。
9	空き家を壊して更地にしても、次は空き地の管理問題が出てくる。空き地への不法投棄もあるので、市として対策を講じてほしい。
10	空き家を防ぐには、普段からの隣近所の付き合いが大切ではないか。市と町会・町内会で連携して様々な行事の参加を地域住民に促し、地域愛を醸成してもらいたい。
11	黙って市外に出る人がいる。その結果、無縁墓が増えている。
12	サントウンも後10年くらいすると空き家が増えるのではないかと。
13	所有権のある空き家の雑草や越境した枝などが近所迷惑になっているから何とかしろと言われていたが、どうしたらよいのか分からない。
14	市は、空き家に関する補助制度（解体、清掃など）をもっと分かりやすいようにPRすべき。
15	放置していると思われる空き家でも、持ち主が分かっている場合は、市で地道に対応を続けてほしい。
16	危機管理問題として、能美市内にも地下壕（シェルター）が必要ではないかと。

## 市民との意見交換会 聴収した意見一覧

市内および周辺地域の移動手段について

整理番号	発言内容
1	家からバス停までの距離が遠く、バス停まで歩けない。フリーバス停を検討してほしい。
2	のみバスの循環ルートは時間がかかる。
3	のみバスの循環コースと連携コースの時間がうまく連携しておらず利用しづらい。
4	自分の好きな時間でオーダーできるデマンドバスがほしい。
5	粟生や吉光地域は、金沢には行けても、小松や能美市立病院に直通で行けないので生活に不便を感じている。
6	のみバスの利用者が少ないと感じる。体験する手立てやマイ時刻表の活用などサポート支援体制や周知への努力が必要ではないか。のみバスに乗る体験で便利さも実感できる。
7	北陸新幹線県内全線開通にあわせ、小松駅までのみバスの乗り入れを行い、市民や観光客の利便性を図れるよう検討してほしい。

## 市民との意見交換会 聴収した意見一覧

介護について

整理番号	発言内容
1	三世代同居の推奨環境を整えるべきだ。そのためには各集落に宅地を用意したり空き家の活用を図るといった工夫が必要。
2	子どもたちが能美市から出て行かないような工夫が必要ではないか。
3	「親の面倒は施設がするんだ」との風潮は寂しい。そんな習慣は良くない。自分は親と同居して見送り、自宅で介護するためにバリアフリー化の補助も受け、子どもたちに教えた。
4	老人クラブでは元気で活躍できることに心掛け、一人暮らしの会員には元気で暮らせる健康寿命の延伸に努めている。
5	いじめによる引き籠もり家庭や認知症を抱える家庭に対する精神的な支えが必要だ。ただ、行政の介入範囲が難しい面もある。
6	能美市での福祉の充実感が伝わる。感謝の気持ちを忘れず、常に「ありがとう」が言える情操教育が大切だ。合わせて家族・親戚・兄弟のネットワークが大切だ。
7	まちカフェをオープンし、まちに馴染む地域づくりに奮闘している。月に1～2回の取り組みだが、男性も来るし生き甲斐を見付け出している。
8	一人暮らしの主人の母が昨年に熱中症になって以降、ようやくデイケアへ行くことで体調管理が出来ている。上手く活用し将来的には、施設入居が出来たらと願っている。
9	知り合いの娘さんも引き籠もりであったが、障がい者とのふれあう機会に参加した。
10	親の面倒をみる立場になれば、なるべく自宅で見たいし、その際には能美市の様々なサービスを取り入れていきたい。

## 市民との意見交換会 聴収した意見一覧

スポーツの振興について

整理番号	発言内容
1	学校部活動の地域移行は先生方の働き方改革である一方、学校と部活動の切り離しが心配で、今後、学校部活動の入部者が減るのではないかと心配に思う。
2	学校側も評価の受け皿が難しい。また、クラブチーム側の問題点も多くあり、地域指導者（外部指導者）もボランティアだけでは無理がある。
3	地域移行になると、運営予算や怪我の問題、活動場所、保険面など心配な部分が多くある。議会でも取り上げてほしい。
4	各種大会や試合の引率には学校の先生が必要で、地域指導者だけの運営は難しいところもあり簡単にはいかない。
5	部活指導者（県から派遣）と外部指導者（協会・専門的）の区別や、部活でも競技で取り扱い方が違う点が非常に難しい。
6	仏大寺ではトレイルランニングの大人の大会をしているので、東部地区でジュニアの大会を開催したい。
7	里山保全面や里山に関心を持ってもらい、里山振興につなげる対策を考えていきたい。
8	能美市にはニュースポーツ用の用具が少ないので指導が難しい。カローリングやベタンクなどの用具はある。
9	能美市全体で出来るスポーツイベントが少ないので、今後は地域間交流を図る上でぜひ開催したい。